

シカ捕獲用囲いワナの改良 ～漁網を使って安全に捕獲～

【研究のポイント】

シカによる農林作物の被害は高い水準で推移していますが、狩猟者の減少や高齢化により、シカの捕獲が難しい状況になっています。そこで、効果的な捕獲方法と期待される囲いワナに着目しました。

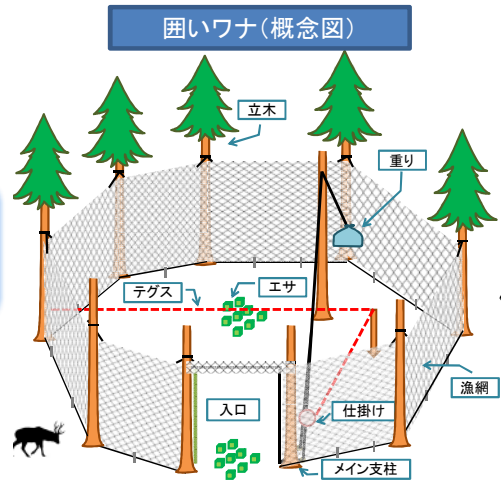
囲いワナのメリットは？

- ①複数頭数捕獲することが可能。
- ②人里周辺に生息するシカを選別的に捕獲。
- ③捕獲に要する労力の低減。

しかし従来の囲いワナには鉄製のゲートを用いることが多く、誤作動の危険性とコスト面の問題点あり。



低コストで安全な「改良型囲いワナ」の研究



【研究の成果】

○ゲートの改良で安全性の向上

ゲートを囲い網(使用済み漁網)の端部で作成することで、設置時や稼働時の安全性の向上

○資材コストの削減

ゲート稼働を簡易な仕組みに改良することで、資材コストの5割削減が可能

○鋼塩を併用すると誘引性が向上

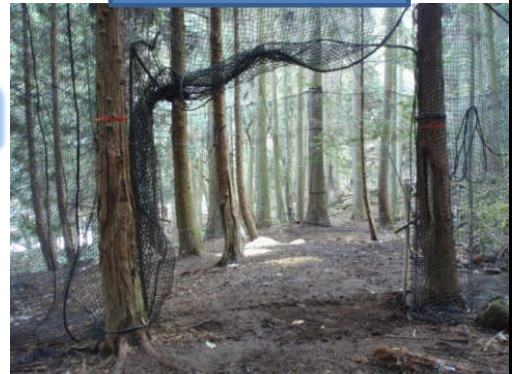
ワナへの誘引物試験を行い、米ぬか等と比べると適度に塩分を含んだ配合飼料の方をシカが好むことが確認

また、周囲を網目の細かい漁網で囲うことで、シカを傷つけることなく捕獲することが可能で、損傷のない食肉を供給することが期待されます。

この成果を普及するため「設置マニュアル」を作成し、併せて仕組みをより理解していただくため「可動式の模型」を製作しました。

興味のある方は林業研究部にお問い合わせください。

改良型囲いワナ(入り口)



林業研究部が実施した現地実証試験結果

		佐伯市木立	玖珠町古後
囲いワナの形態		標準型	改良型
林相		スギ人工林	スギ人工林
改良点	ゲート	鉄製	漁網
	エサ	米ぬか他 (サツマイモ・大根菜・枝豆など)	配合飼料 (トウモロコシ・牧草・油かすなど)
	設置コスト	141,000円	75,000円
試験期間中の捕獲効率		0.3頭/月	0.8頭/月

【ワナ設置者の声】



玖珠町 古後地区
島津 益夫 さん

農作物被害への根本的な対策にはシカの数減らしていく必要があるが、集落周辺の山林での防除が難しい。

囲いワナは、週1回程度の見回りで捕獲までの労力が少なく良いので、集落の周りに何箇所か設置して、集落での捕獲対策として取り組みたい

【連絡先】

担当: 林業研究部 森林チーム
TEL : 0973-23-2146 (問い合わせは 企画指導担当 へ)
住所: 日田市大字有田字佐寺原35